

いちよしファンドラップ専用投資信託 内外債券

追加型投信／内外／債券

交付運用報告書

第9期(決算日2023年11月16日)

作成対象期間(2022年11月17日～2023年11月16日)

第9期末(2023年11月16日)	
基準価額	10,808円
純資産総額	60,663百万円
第9期	
騰落率	7.0%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○当ファンドは、投資信託約款において、運用報告書(全体版)に記載すべき事項を電磁的方法により提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記の方法により閲覧・ダウンロードいただけます。

○運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
右記のホームページの「投資信託」を選択いただき、当ファンドの「運用報告書」を選択いただくと、閲覧およびダウンロードすることができます。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「いちよしファンドラップ専用投資信託内外債券」は、このたび2023年11月16日に第9期の決算を行いました。

当ファンドは、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行ってまいりました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

いちよしアセットマネジメント

東京都中央区日本橋茅場町一丁目5番8号

<照会先>

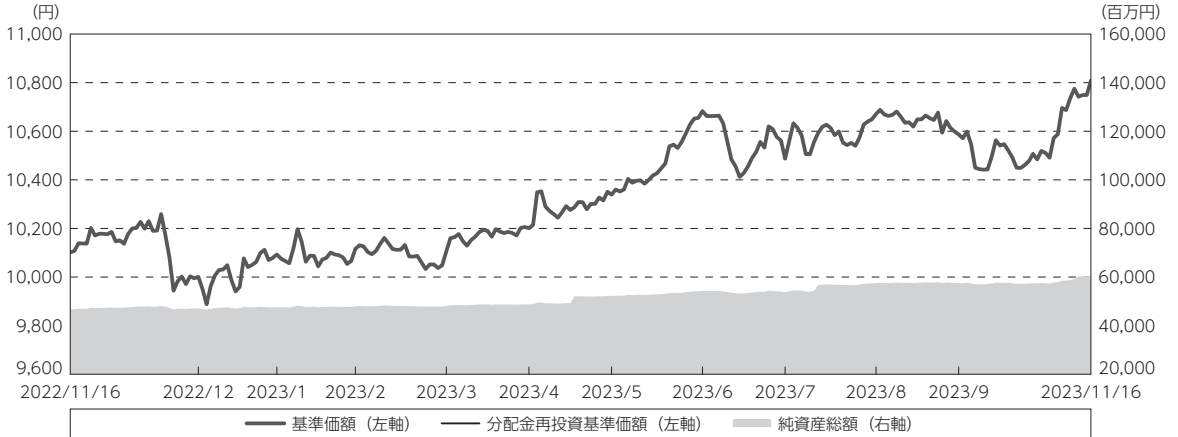
電話番号：03-6670-6711

(委託会社の営業日の午前9時～午後5時まで)
ホームページ：https://www.ichiyoshiam.jp/

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2022年11月17日～2023年11月16日)



期首：10,102円

期末：10,808円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：7.0% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2022年11月16日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の推移

前期末10,102円の基準価額は当期末に10,808円となり、当期の騰落率は+7.0%となりました。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行っております。期中における基準価額の主な変動要因である組入投資信託証券の騰落率は下表のとおりです。

・組入投資信託の状況

組入投資信託証券	投資対象資産	前期末 組入比率	当期末 組入比率	前期末 との差	当期中の 騰落率
ノムラFOFs用インデックスファンド・国内債券（適格機関投資家専用）	国内債券	1.0%	0.9%	-0.2%	-2.5%
ニッセイ日本物価連動国債ファンド（適格機関投資家専用）	国内債券	21.7%	15.9%	-5.9%	+3.6%
ニッセイ国内債券アクティブファンド（適格機関投資家専用）	国内債券	8.3%	9.7%	+1.4%	-1.9%
ノムラFOFs用インデックスファンド・外国債券（適格機関投資家専用）	海外先進国債券	10.1%	8.8%	-1.3%	+9.6%
外国債券コア・ファンド（少数者私募）	海外先進国債券	17.4%	10.2%	-7.2%	-2.4%
グローバル変動金利債券ファンド（年1回分配型）円ヘッジありコース（適格機関投資家専用）	海外先進国債券	1.1%	1.0%	-0.2%	+1.3%
グローバル変動金利債券ファンド（年1回分配型）円ヘッジなしコース（適格機関投資家専用）	海外先進国債券	1.2%	3.4%	+2.1%	+14.3%
フランクリン・テンプレートン・米国債券ファンド（適格機関投資家専用）	海外先進国債券	1.3%	17.7%	+16.4%	+9.3%
ノムラFOFs用インデックスファンド・新興国債券（適格機関投資家専用）	新興国債券	8.5%	7.3%	-1.2%	+19.4%
アライアンス・バーンスタイン・エマージング債券ファンドW（適格機関投資家専用）	新興国債券	28.1%	24.1%	-4.1%	+15.2%

1万口当たりの費用明細

(2022年11月17日～2023年11月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	52	0.506	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(45)	(0.440)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(3)	(0.033)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.009	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷)	(1)	(0.005)	法定開示資料の印刷に係る費用
(管 理 ・ 運 営 費 用)	(0)	(0.001)	法定書類の提出に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	53	0.515	
期中の平均基準価額は、10,330円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

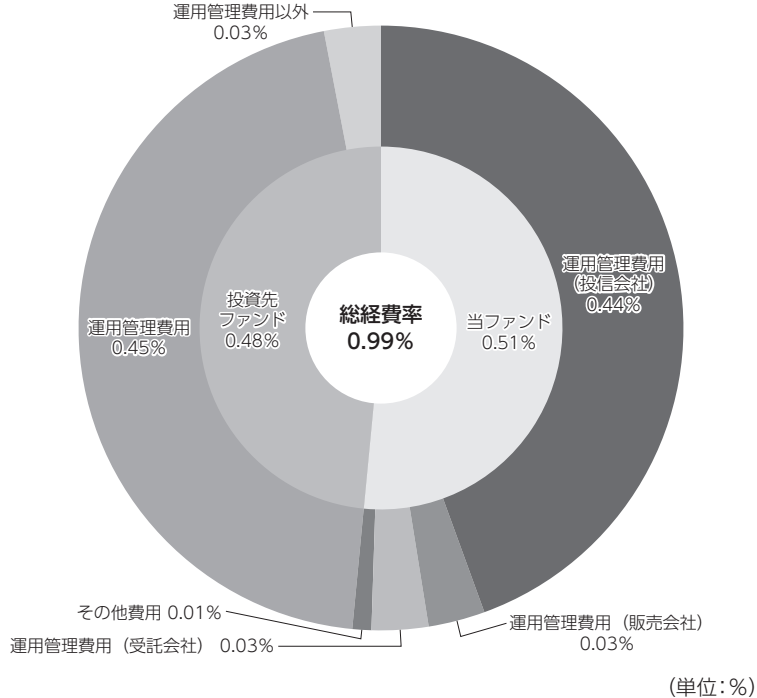
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.99%です。



総経費率(①+②+③)	0.99
①当ファンドの費用の比率	0.51
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.45
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

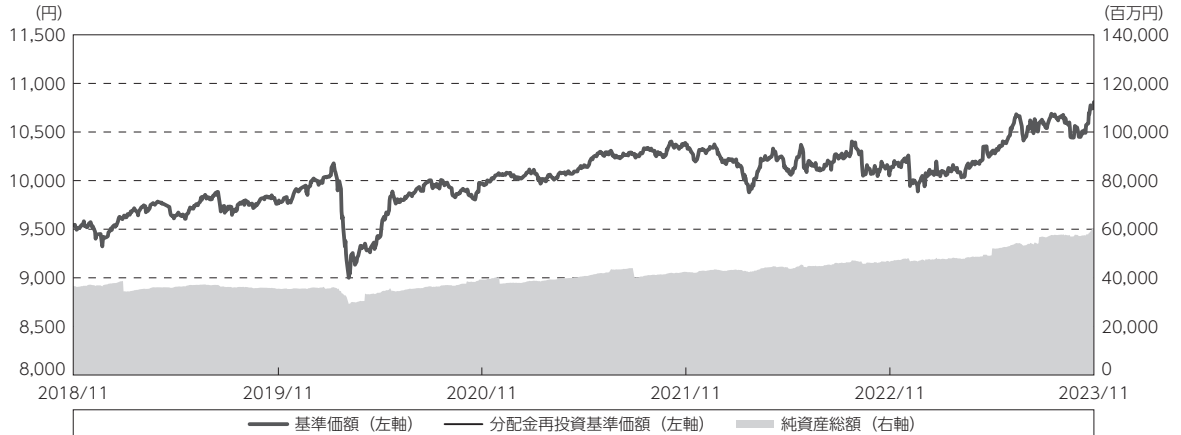
(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの一部については、運用管理費用以外の費用が含まれていない場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2018年11月16日～2023年11月16日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2018年11月16日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2018年11月16日 決算日	2019年11月18日 決算日	2020年11月16日 決算日	2021年11月16日 決算日	2022年11月16日 決算日	2023年11月16日 決算日
基準価額 (円)	9,542	9,767	9,971	10,365	10,102	10,808
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	2.4	2.1	4.0	△ 2.5	7.0
純資産総額 (百万円)	36,560	35,492	39,266	42,387	46,752	60,663

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

(2022年11月17日～2023年11月16日)

○国内債券市場

当期の国内債券市場は、NOMURA-BPI総合インデックスで-2.4%となりました。

海外先進国では根強いインフレ傾向に対して当局が金融引き締めを続けたことで金利は総じて上昇しました。一方、国内では大きな物価上昇はみられなかったことなどから金融政策における日銀の緩和的な姿勢に大きな変更はありませんでした。ただ、長く続いた異例な金融政策の正常化を見すえた日銀が、金利の調節レンジ（許容範囲）を若干拡大したことなどもあり、通期では緩やかな金利上昇（債券価格は下落）となりました。

○海外先進国債券市場

当期の海外先進国債券市場は、FTSE世界国債インデックス（WGIBI、日本除く、米ドル建て）で+0.9%となりました。

上述のように、当期はインフレが想定以上に高止まりしたことを受けて欧米の金融当局が政策金利を数回にわたって引き上げたことなどから金利は上昇しました。期末にかけては、インフレが徐々に減速傾向となった一方で景気先行きに対する懸念が広がったことなどから債券市場は概ね底打ちの動きとなりました。そうした中、ユーロがドルに対してかなり強かったこともあり、ドル建ての指数でみると通期ではほぼ横ばいとなりました。

○新興国債券市場

当期の新興国債券市場は、JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（米ドル建て／為替ヘッジなし）で+12.5%となりました。

新興国市場では、先進国よりも早くインフレがピークアウトした国も多く、高金利による先行きの景気減速を織り込む形で、総じて金利は低下（債券価格は上昇）傾向となりました。また、当期は外部環境の影響よりも金利や景気の動向がより注目され、先行きに対する楽観が上回る形でリスク選好度が総じて高めの推移となったことも後押ししました。

○外国為替市場

当期におけるドル円は8.4%の円安ドル高、ユーロ円は12.8%の円安ユーロ高となりました。

当期は金利動向が為替市場の趨勢を決めるような動きとなり、インフレ抑制を重視した中央銀行の金融政策で引き締め基調の欧米と、日銀による緩和スタンスの継続をベースとする日本との間で、概ね円安の流れとなりました。

そのため、組入投資信託のうち特にドル建てやユーロ建てで海外資産に投資しているファンドについては、為替の動きが大きなプラス要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2022年11月17日～2023年11月16日)

○指定投資信託証券（投資対象ファンド）の見直し

当期中における指定投資信託証券（投資対象ファンド）の見直しは行いませんでした。

○投資対象ファンドへの投資の状況

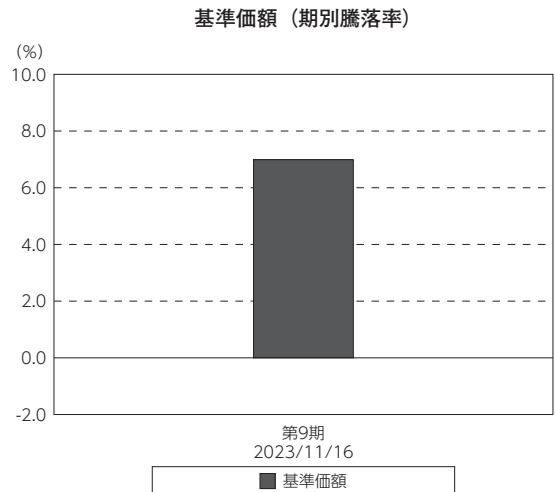
- ・指定投資信託証券の組入比率は、原則として高位を維持しました。期末時点では、前掲「組入投資信託の状況」の投資比率となっています。
- ・効率的な運用を行うために、市況動向、対象銘柄の運用能力評価、投資効果分析等を踏まえ、適宜投資比率の見直しを行いました。
- ・過度なリスクを抑えながら長期的かつ安定的な運用を行うため、特定の銘柄への投資比率が過度に偏らないよう、適宜調整を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2022年11月17日～2023年11月16日)

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

右記のグラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

(2022年11月17日～2023年11月16日)

基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見送りとしたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込み)

項 目	第9期
	2022年11月17日～ 2023年11月16日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,390

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

引き続き、主として、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指し、以下の原則に基づいて運用を行います。なお、資産配分については、いちよし証券株式会社の助言を受けたうえで決定します。

- ・ 指定投資信託証券の組入比率は、原則として高位を維持します。
- ・ 効率的な運用を行うために、市況動向、対象銘柄の運用能力評価、投資効果分析等を踏まえ、適宜投資比率の見直しを行います。
- ・ 過度なリスクを抑えながら長期的かつ安定的な運用を行うため、特定の銘柄への投資比率が過度に偏らないよう、適宜調整を行っていきます。

投資対象とする投資信託証券については、収益機会の追求やリスクの分散などを目的として適宜見直しを行います。この際、定性評価や定量評価などを勘案のうえ、投資信託証券を新たに指定し、又は既に指定されていた投資信託証券を除外する場合があります。

お知らせ

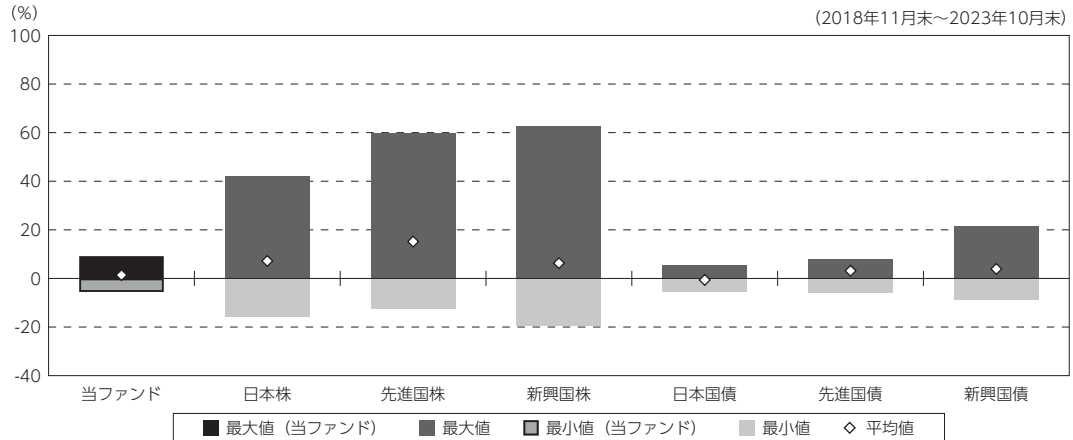
該当事項はございません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2015年2月27日から原則無期限です。
運用方針	複数のファンドに分散投資を行う、ファンド・オブ・ファンズ方式により、信託財産の中長期的な成長を目標に運用を行います。
主要投資対象	内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	<p>①主として、内外の債券を実質的な投資対象とする投資信託証券に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。</p> <p>②投資信託証券の組入比率は、原則として高位を維持しますが、景気動向や市況動向を勘案して低位になることがあります。</p> <p>③資産配分および投資対象とする投資信託証券の組入れについて、いちよし証券株式会社の投資助言を受けます。</p> <p>④投資対象とする投資信託証券については、収益機会の追求やリスクの分散等を目的として適宜見直しを行います。この際、定性評価や定量評価等を勘案のうえ、新たに投資信託証券を指定したり、既に指定されていた投資信託証券を外したりする場合があります。</p> <p>⑤内外のETF（上場投資信託）に投資する場合があります。</p> <p>⑥市況動向や当ファンドの資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。</p>
分配方針	<p>毎年11月16日（休日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●分配対象額の範囲は、経費等控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等の理由により分配を行わないことがあります。 ●留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	9.2	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値	△ 5.6	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	1.4	7.2	15.2	6.3	△ 0.6	3.1	3.9

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2018年11月から2023年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2023年11月16日現在)

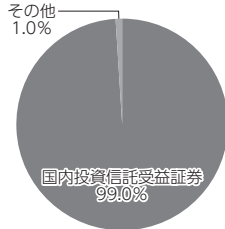
○組入上位ファンド

銘柄名	第9期末
	%
アライアンス・バーンスタイン・エマージング債券ファンドW(適格機関投資家専用)	24.1
フランクリン・テンプルトン・米国債券ファンド(適格機関投資家専用)	17.7
ニッセイ日本物価連動国債ファンド(適格機関投資家専用)	15.9
その他	41.3
組入銘柄数	10銘柄

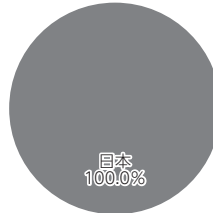
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

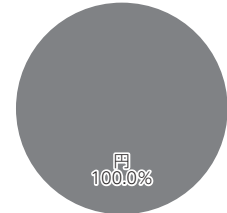
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第9期末
	2023年11月16日
純資産総額	60,663,513,955円
受益権総口数	56,126,034,651口
1万口当たり基準価額	10,808円

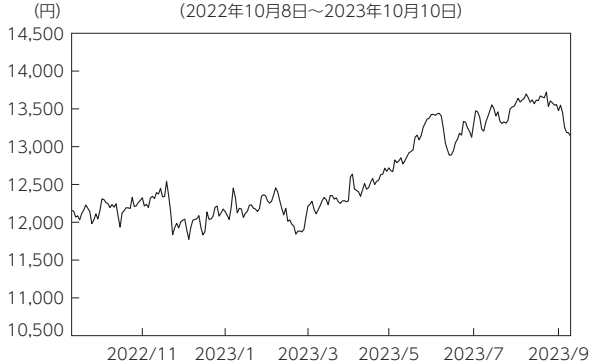
(注) 期中における追加設定元本額は14,134,584,946円、同解約元本額は4,287,279,525円です。

組入上位ファンドの概要

アライアンス・バーンスタイン・エマージング債券ファンドW (適格機関投資家専用)

【基準価額の推移】

(2022年10月8日～2023年10月10日)



(注) 上記グラフは分配金再投資基準価額です。

【1万口当たりの費用明細】

(2022年10月8日～2023年10月10日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	107 (98) (1) (7)	0.843 (0.776) (0.011) (0.055)
(b) 売買委託手数料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	0 (0)	0.001 (0.001)
(c) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	3 (1) (0) (2)	0.024 (0.010) (0.002) (0.012)
合 計	110	0.868

期中の平均基準価額は、12,674円です。

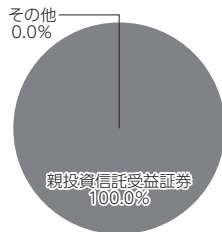
(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

【組入上位ファンド】

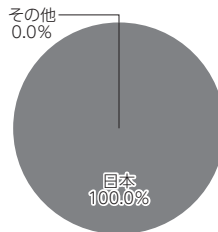
銘柄名	第9期末
アライアンス・バーンスタイン・新興国債券マザーファンド	100.0 %
組入銘柄数	1銘柄

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

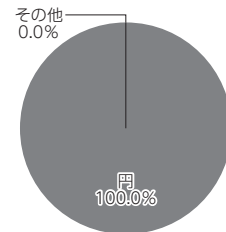
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

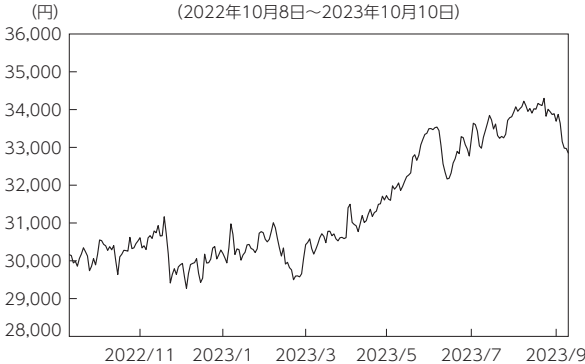


(注) 上記の比率は全て純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2023年10月10日現在のものです。

＜ご参考＞ アライアンス・バーンスタイン・新興国債券マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年10月8日～2023年10月10日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション)	0 (0)	0.001 (0.001)
(b) その他費用 (保管費用)	7 (3)	0.022 (0.010)
(その他)	(4)	(0.012)
合計	7	0.023

期中の平均基準価額は、31,579円です。

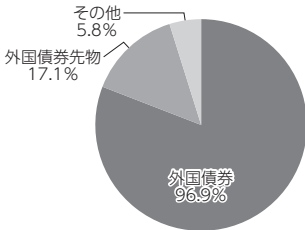
(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

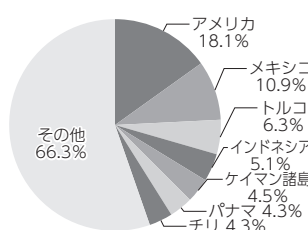
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 10YR T-NOTES	債券先物(買建)	米ドル	アメリカ	8.5%
2 10 ULTRA FUT	債券先物(買建)	米ドル	アメリカ	7.0%
3 REPUBLIC OF INDONESIA 1.85% 2031/3/12	国債	米ドル	インドネシア	2.3%
4 US ULTRA BON	債券先物(買建)	米ドル	アメリカ	1.6%
5 REPUBLIC OF BRAZIL 10% 2031/1/1	国債	ブラジルリアル	ブラジル	1.5%
6 REPUBLIC OF TURKEY 4.25% 2025/3/13	国債	米ドル	トルコ	1.5%
7 PETROLEOS MEXICANOS 6.5% 2027/3/13	社債	米ドル	メキシコ	1.4%
8 QATAR PETROLEUM 3.3% 2051/7/12	社債	米ドル	カタール	1.4%
9 KINGDOM OF SAUDI ARABIA 5.25% 2050/1/16	国債	米ドル	サウジアラビア	1.4%
10 REPUBLIC OF KENYA 7% 2027/5/22	国債	米ドル	ケニア	1.3%
組入銘柄数		284銘柄		

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。
(注) 国(地域)につきましては発行国を表示しております。

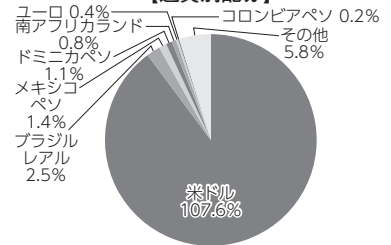
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 上記の比率は全て純資産総額に対する割合です。
(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2023年10月10日現在のものです。

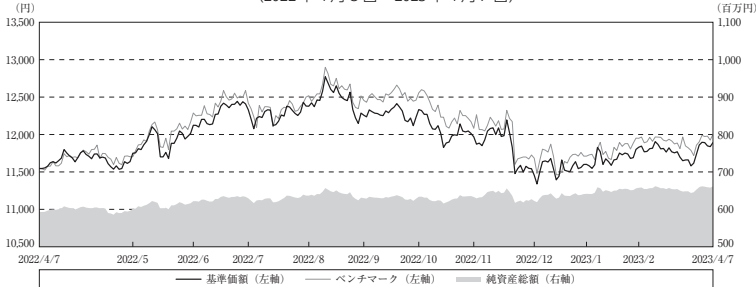
◆直物為替先渡取引

銘柄別	取引契約残高			
	当期未想定元本額			
	買建額		売建額	
	外貨建金額	邦貨換算金額	外貨建金額	邦貨換算金額
米ドル	千米ドル	百万円	千米ドル	百万円
(ブラジルリアル)	965	143	4,572	679
(コロンビアペソ)	813	120	194	28
(ペルーソール)	-	-	1,795	266
(インドネシアルピア)	867	128	-	-
(チリペソ)	867	128	-	-

フランクリン・テンプルトン・米国債券ファンド（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】

(2022年4月8日～2023年4月7日)



(注) ベンチマークは、ブルームバーグ米国総合インデックス（円ベース）です。

(注) 「Bloomberg[®]」およびブルームバーグ米国総合インデックス（円ベース）は、Bloomberg Finance L.P. および、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limited（以下「BISL」）をはじめとする関連会社（以下、総称して「ブルームバーグ」）のサービスマークであり、フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグはフランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社とは提携しておらず、また、フランクリン・テンプルトン・米国債券ファンド（適格機関投資家専用）を承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、フランクリン・テンプルトン・米国債券ファンド（適格機関投資家専用）に関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。

【1万口当たりの費用明細】

(2022年4月8日～2023年4月7日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 信託報酬	55	0.462%
(投信会社)	(42)	(0.352)
(販売会社)	(7)	(0.055)
(受託会社)	(7)	(0.055)
(b) 売買委託手数料	7	0.055%
(先物・オプション)	(7)	(0.055)
(c) その他費用	10	0.084%
(保管費用)	(4)	(0.033)
(監査費用)	(3)	(0.022)
(印刷等費用)	(3)	(0.029)
(業務委託等費用)	(0)	(0.000)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	72	0.601%

期中の平均基準価額は、11,970円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位ファンド】

銘柄名	第8期末
フランクリン・テンプルトン・米国債券コア・プラス・マザーファンド	100.2%
組入銘柄数	1銘柄

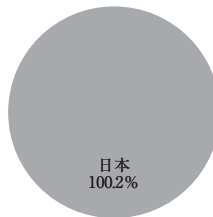
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

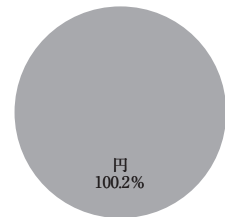
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

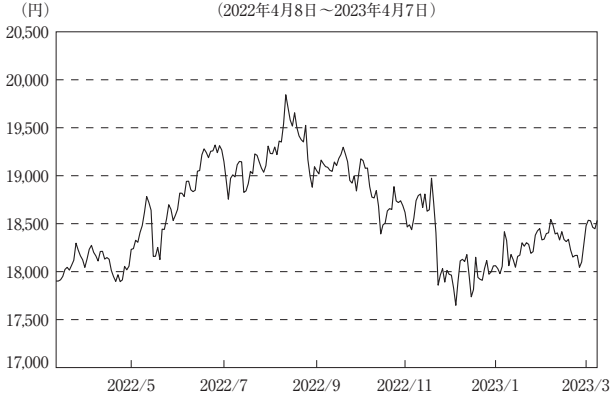
(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

＜ご参考＞ フランクリン・テンプルトン・米国債券コア・プラス・マザーファンド

【基準価額の推移】

(2022年4月8日～2023年4月7日)



【1万口当たりの費用明細】

(2022年4月8日～2023年4月7日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	10 (10)	0.054 (0.054)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	6 (6) (0) (0)	0.034 (0.033) (0.001) (0.000)
合 計	16	0.088

期中の平均基準価額は、18,608円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○現物資産上位10銘柄

(2023年4月7日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
				%
1 US TREASURY NOTE 0.875% 2026/6/30	国債証券	米ドル	アメリカ	3.3
2 US TREASURY NOTE 0.75% 2026/4/30	国債証券	米ドル	アメリカ	1.8
3 US TREASURY NOTE 1.125% 2026/10/31	国債証券	米ドル	アメリカ	1.6
4 US TREASURY NOTE 4% 2042/11/15	国債証券	米ドル	アメリカ	1.6
5 MEXICAN BONOS DESARR FIX 8% 2047/11/7	国債証券	メキシコペソ	メキシコ	1.5
6 GSMS 2018-SRP5 A 6.484% 2031/9/15	特殊債券	米ドル	アメリカ	1.4
7 US TREASURY NOTE 0.75% 2026/5/31	国債証券	米ドル	アメリカ	1.4
8 BANK OF AMERICA CORP 4.25% 2026/10/22	普通社債券	米ドル	アメリカ	1.3
9 US TREASURY NOTE 2.25% 2052/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	1.2
10 TSY INFL IX N/B 1.125% 2033/1/15	国債証券	米ドル	アメリカ	1.2
組入銘柄数		576銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

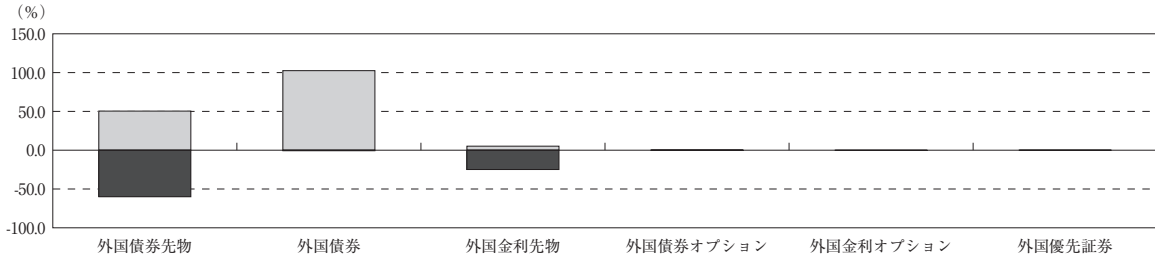
(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

○派生商品上位10銘柄

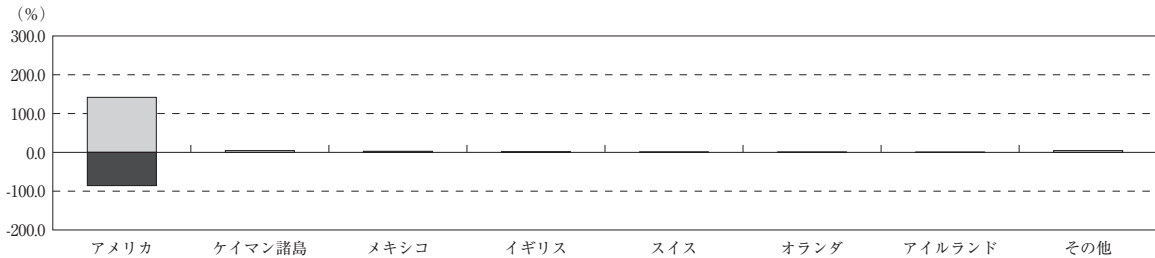
(2023年4月7日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
				%
1 US 5YR 2306	債券先物(買建)	米ドル	アメリカ	36.0
2 US 2YR 2306	債券先物(売建)	米ドル	アメリカ	30.7
3 US 10YR 2306	債券先物(売建)	米ドル	アメリカ	26.9
4 US 20YR 2306	債券先物(買建)	米ドル	アメリカ	14.4
5 3M SOFR 2503	金利先物(売建)	米ドル	アメリカ	9.8
6 3M SOFR 2312	金利先物(売建)	米ドル	アメリカ	8.2
7 3M SOFR 2412	金利先物(売建)	米ドル	アメリカ	6.8
8 90 EUR\$ 2306	金利先物(買建)	米ドル	アメリカ	3.0
9 3M SOFR 2512	金利先物(買建)	米ドル	アメリカ	2.3
10 US UL 2306	債券先物(売建)	米ドル	アメリカ	2.0
組入銘柄数		34銘柄		

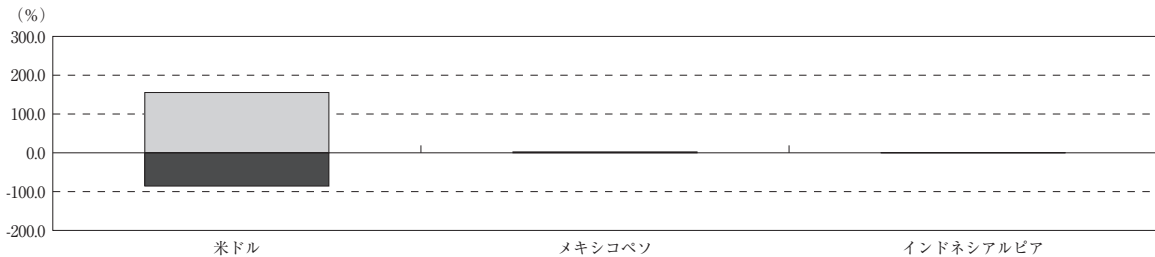
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 上記グラフについて、買建はプラス、売建はマイナスで表示しております。

(注) 比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

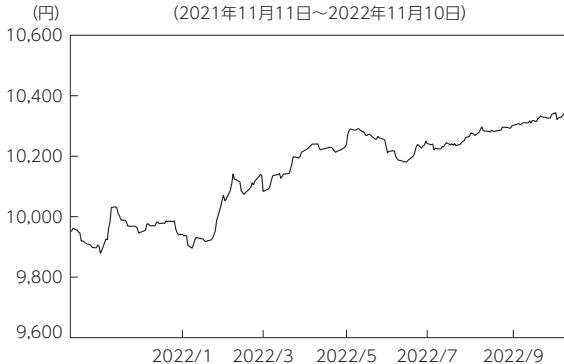
(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

ニッセイ日本物価連動国債ファンド（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】



(注) 上記グラフは分配金再投資基準価額です。

【組入上位ファンド】

	第8期末 2022年11月10日
ニッセイ日本物価連動国債マザーファンド	100.0%
組入銘柄数	1銘柄

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）等に記載しております。

【1万円当たりの費用明細】

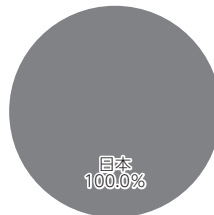
(2021年11月11日～2022年11月10日)

項 目	第 8 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
信 託 報 酬	26	0.253	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×期中の日数/年間の日数
(投 信 会 社)	(18)	(0.176)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(6)	(0.055)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.022)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査にかかる監査法人等に支払う費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	・信託事務の諸費用:信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息:受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合(立替金も含む)に発生する利息
合 計	26	0.257	
期中の平均基準価額は10,148円です。			

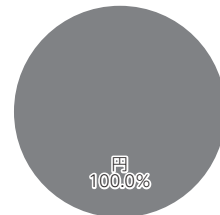
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】

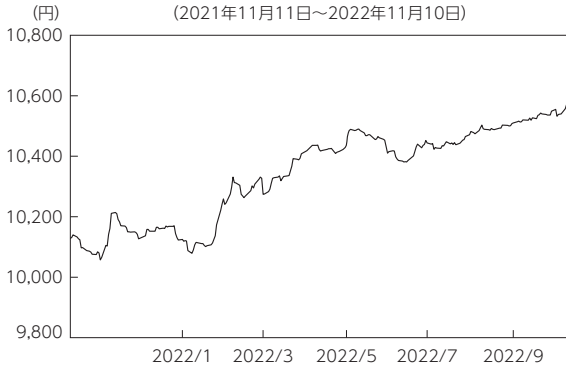


(注) 上記の比率は全て純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位ファンド、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2022年11月10日現在のものです。

<ご参考> ニッセイ日本物価連動国債マザーファンド

【基準価額の推移】



【組入上位銘柄】

銘柄名	通貨	比率
		%
第23回 物価連動国債(10年)	円	20.9
第20回 物価連動国債(10年)	円	20.5
第24回 物価連動国債(10年)	円	18.1
第21回 物価連動国債(10年)	円	13.7
第26回 物価連動国債(10年)	円	12.2
第19回 物価連動国債(10年)	円	5.0
第27回 物価連動国債(10年)	円	4.2
第22回 物価連動国債(10年)	円	3.6
第18回 物価連動国債(10年)	円	0.9
第25回 物価連動国債(10年)	円	0.7
組入銘柄数	10銘柄	

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)等に記載しております。

【1万円当たりの費用明細】

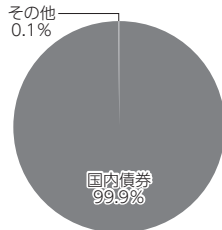
(2021年11月11日～2022年11月10日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用 (その他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 ・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合(立替金も含む)に発生する利息
合計	0	0.000	

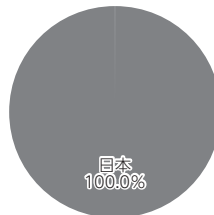
(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 「比率」欄は、「1万円当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額(10,342円)で除して100を乗じたものです。

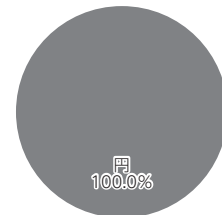
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 上記比率は全て純資産総額に対する割合です。

(注) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2022年11月10日現在のものです。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークとして算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA – BPI国債

NOMURA – BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA – BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。